

詩・短歌・俳句・川柳

詩・短歌・俳句・川柳には、合わせて九二七人の応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございます。

その中から、それぞれの部門で最優秀及び優秀一点、入選三点（詩部門の小・中学生の部は入選十八点、佳作十八点）が入賞作品として決まりました。

詩 最優秀



藤田 順子さん (金浦)

短歌 最優秀



谷本 史子さん (山口)

俳句・川柳 最優秀



篠原 勇造さん (中央町)

その他の受賞者は次のとおりとなっています。（敬称略）

詩部門

○一般の部

《優秀》増成順子（吉浜）

《入選》采女純子（東大戸）▽大島

芙美子（笠岡）▽原田末子（大宜）

○小・中学生の部

《入選》黒住武秀（大島小）▽中川

海帆（白石小）▽高木良和（新山小）

▽山本好恵（笠岡小）▽畠山瑞稀

（大井小）▽野島千広（大井小）▽

小寺甫宜（大井小）▽濱田知夏（新

山小）▽寺岡美咲（笠岡小）▽澤村

優子（大島東小）▽原田祐子（新山

小）▽佐藤静穂（陶山小）▽朝原佑

介（笠岡東中）▽中川梨沙（白石中）

▽安倍智紀（近大福山中）▽清水裕

太（笠岡東中）▽池本明耶香（笠岡

東中）▽藤谷有莉（小北中）

《佳作》原田れみら（白石小）▽千

代優花（陶山小）▽二摩菜月（笠岡

小）▽藤井千聖（笠岡小）▽高木菜

穂（新山小）▽吉原紀世美（金浦小）

▽谷本駿介（新山小）▽高津早希

（大井小）▽安藤有里恵（新山小）

▽山川ひかり（大島東小）▽浮田菜

央（大島小）▽高橋乃愛（中央小）

▽浜口光一（笠岡東中）▽森山友貴

（笠岡東中）▽島本佳明（笠岡東中）

▽原田美紀（笠岡東中）▽竹田和氣

（笠岡東中）▽中田夕貴（笠岡西中）

短歌部門

《優秀》江村定美（山口）

《入選》▽三宅操子（二番町）▽三

宅香名（井原市）

俳句部門

《優秀》高田 邇（西大島）

《入選》三好祥史（園井）▽新居ト

ワ子（中央町）▽高田文男（東大戸）

川柳部門

《優秀》関藤敏子（入田）

《入選》森山文子（美の浜）▽平野

雄康（横島）▽高垣敏子（生江浜）

木山捷平文学選奨表彰式

多数のご来場お待ちしております。とき：3月12日(日)10時

ところ：保健センター

ギャラクシーホール

内容

○木山捷平文学選奨表彰式

○記念講演（11時40分）

演題：「書くこととふる里」

講師：牛山喜美子氏

多くの入賞作品の中から、詩部門で最優秀に選ばれた藤田順子さんの「チボリ公園の蝉」をご紹介します。

チボリ公園の蝉

チボリ公園八周年

夏限定ミュージカル

もうすぐクライマックス

突然客席の明かりがつき、役者達が並ぶ

「雷警報のため、中断します」

ホールで雨がやむのを待つ

ピアガーデンは中止

楽しみにしていた花火も中止

人影もまばら

雨上がりの公園を散歩する

色とりどりの照明が途絶えた緑の中で

柵のロープにつかまって

一匹の蝉が羽化していた

雷の音が合図になったのか

茶色の殻の上に黄緑がかかった乳白色

少し離れた黒い目が目立つ

携帯カメラのフラッシュにも動かない

チボリで生まれた蝉？

開園で賑わう中

蝉の幼虫は土の中にもぐったのか

開園の夏

長男はやんちゃな三歳

二男はよちよち歩きの一歳

噴水の広場で水遊びをした

今ではクロールだって平泳ぎだってできる

「花火をバックに写真を撮ろう」

そう言った人の時間だけが止まっている

七年間、公園の賑わいを土の中で聞いた蝉

七日間力の限り鳴いて

命をつないでいくのだろう